

第十六回

信州農村歌舞伎祭

● 下條村こども歌舞伎教室 (下條村)

すがわらでんじゅてならいかのみ
菅原伝授手習鑑

てらこやのだん
寺子屋の段

● 大鹿歌舞伎保存会 (大鹿村)

いちのたにふたばぐんき
一谷嫩軍記

くまがいじんやのだん
熊谷陣屋の段

令和7年 2月23日(日)

開幕 11時30分 (開場 10時30分)

長野県伊那文化会館 大ホール

さじせき
客席前方部は栈敷席となります。
地芝居の雰囲気をご堪能ください。(席数に限りがあります)

◆ 観劇料(税込) **900円 (当日1,000円)**

全席自由

高校生以下又は18歳未満 無料
団体割引 **800円** (10名様以上一括購入)

◆ チケット発売 令和6年11月17日(日) 午前10時より

【窓口・電話】長野県伊那文化会館 TEL.0265-73-8822 (9:00~17:00 月曜休館)

【WEB】(一財)長野県文化振興事業団チケットサービス <https://p-ticket.jp/naganobunka/>

【窓口】ホクト文化ホール/キッセイ文化ホール

弁当

地芝居の雰囲気を楽しむため本公演に限り、観劇中、客席内での飲食ができます。※注：飲酒はご遠慮ください。

● お弁当は事前予約にて承ります。(2/14(金)締め切り)

ご希望の方は弁当付き入場券をご購入ください。

※写真はイメージです。

助六寿司 (お茶付き)
1,000円

幕の内弁当 (お茶付き)
1,200円



主催/長野県伊那文化会館 (一般財団法人長野県文化振興事業団)

共催/長野県・長野県教育委員会・伊那市・伊那市教育委員会
信濃毎日新聞社

後援/上松町・大鹿村・下條村・南木曾町
大鹿歌舞伎保存会・上若連・下條歌舞伎保存会
田立歌舞伎保存会・中尾歌舞伎保存会
東濃歌舞伎中津川保存会

お申込み・お問合せ



長野県伊那文化会館

〒396-0026 伊那市西町5776/月曜休館

☎0265-73-8822

【ホームページ】<https://inabun.jp/>



第十六回 信州農村歌舞伎祭

出演団体紹介

◆下條村こども歌舞伎教室（下條村）

1988(昭和63)年に下條中学校に歌舞伎クラブができ、2004年(平成16)年に下條歌舞伎を継承するラインナップが揃いました。同年9月伝統文化活性化国民協会の『伝統文化こども教室事業』を活用した小学生対象の歌舞伎教室が始まったことがきっかけで発足。参加者は小学1年生から中学3年生を対象としています。中学生のころまでに、郷土の芸能を体験しておくことが大事です。いったん村を離れて、再び戻ってくるときに、必ず小さなころの記憶がよみがえる、という理由からこども歌舞伎を始めました。こども歌舞伎の稽古には親が付き添います。親世代が歌舞伎に興味を持つようになり、村全体で支える意識も生まれています。今年度は小学生9名、中学生3名で活動しています。

◆大鹿歌舞伎保存会（大鹿村）

大鹿歌舞伎は、明和4年(1767)に上演された記録が残り、大鹿村の集落にある神社の舞台で演じられ、今日まで伝承されてきました。

歴史の変遷の中で、江戸時代から明治時代には、歌舞伎上演は禁令とされましたが奉納歌舞伎として、村人の暮らしの中で脈々と受け継がれてきました。

主な歩みとして、昭和52年長野県無形民俗文化財に指定、昭和59年長野県芸術文化使節団としてオーストリアで公演、平成4年ドイツ6都市で公演、平成8年国選択無形民俗文化財に指定、平成9年から3年間、文化庁伝統文化伝承総合支援事業「大鹿歌舞伎地芝居伝習塾」を継続開催するなど、国内外で広く活動を続けています。また、平成29年3月3日文化庁長官より、国重要無形民俗文化財に指定されました。

毎年、春の定期公演5月3日(憲法記念日)、秋季定期公演10月第3日曜日に公演を行っています。

大鹿中学校では毎年、学校祭の翌日に大鹿中学歌舞伎公演を開催し、大鹿小学校も毎年3月に歌舞伎教室発表会に歌舞伎を披露しています。

お申込み・お問合せ

長野県伊那文化会館

〒396-0026 伊那市西町5776 / 月曜休館

☎0265-73-8822

【ホームページ】<https://inabun.jp/>

交通
案内

- JR飯田線「伊那市駅」から徒歩約20分、車で約5分
- 中央自動車道「小黒川スマートIC ※ETC車専用」から約5分、「伊那IC」から約15分
- 国道361号線「権兵衛トンネル」伊那市側出口から約10分

